

財務諸表に対する注記

(1) 重要な会計方針

- ①有価証券の評価基準及び評価方法
満期保有目的の債券については、償却原価法（定額法）によっている。
- ②期末たな卸高の評価方法
期末たな卸高の評価方法は、最終仕入原価法による原価法による。
- ③引当金の計上基準
賞与引当金
従業員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。
退職給付引当金
従業員の退職給付に備えるため、常勤職員退職手当規程に基づき積立をおこなっている。
- ④リース取引の処理方法
賃貸借取引にかかる方法によるものとする。
- ⑤消費税の会計処理
消費税の会計処理は、税込方式をとるものとする。

(2) 基本財産及び特定資産の増減及びその残高

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
①基本財産				
投資有価証券	498,190,818	376,237	45,490	498,521,565
基本財産預金	5,732,000	0	0	5,732,000
基本財産合計	503,922,818	376,237	45,490	504,253,565
②特定資産				
投資有価証券	100,235,166	0	37,779	100,197,387
事業運営積立資産	12,995,000	0	0	12,995,000
退職給付引当資産	4,162,680	1,200,000	0	5,362,680
創立30周年記念事業準備資金積立資産	1,500,000	500,000	0	2,000,000
若者及び市民団体支援事業資産	0	1,500,000	0	1,500,000
特定資産合計	118,892,846	3,200,000	37,779	122,055,067
合 計	622,815,664	3,576,237	83,269	626,308,632

(3) 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
①基本財産				
投資有価証券	498,521,565	498,521,565	0	0
基本財産預金	5,732,000	4,085,000	1,647,000	0
基本財産合計	504,253,565	502,606,565	1,647,000	0
②特定資産				
投資有価証券	100,197,387	1,622,607	98,574,780	0
事業運営積立資産	12,995,000	0	12,995,000	0
退職給付引当資産	5,362,680	0	4,162,680	1,200,000
創立30周年記念事業準備資金積立資産	2,000,000	0	2,000,000	0
若者及び市民団体支援事業資産	1,500,000	1,500,000	0	0
特定資産合計	122,055,067	3,122,607	117,732,460	1,200,000

(4) 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高
貸倒引当金は設定しておらず、債権の債権金額は、貸借対照表記載のとおり。

(5) 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。(単位：円)

科 目	額面価額	帳簿価額 (a)	時価 (b)	評価損益 (b - a)	備考(額面100円当たりの時価単価)
平成22年度第10回大阪市公募公債(10年)	100,000,000	99,549,450	105,120,000	5,570,550	105.12
大阪市公募公債平成23年度第4回公募地方債(10年)	100,000,000	99,881,506	104,940,000	5,058,494	104.94
第87回日本高速道路保有・債務返済機構債券(10年)	100,000,000	100,197,387	104,030,000	3,832,613	104.03
第104回日本高速道路保有・債務返済機構債券(10年)	100,000,000	98,716,064	103,450,000	4,733,936	103.45
第103回日本高速道路保有・債務返済機構債券(20年)	100,000,000	100,726,724	116,320,000	15,593,276	116.32
第137回日本高速道路保有・債務返済機構債券(20年)	100,000,000	99,647,821	111,400,000	11,752,179	111.40
合 計	600,000,000	598,718,952	645,260,000	46,541,048	

(6) 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。(単位：円)

内 訳	金額
経常収益への振替額	
法人会計	基本財産運用益 6,315,414

(7) その他

①投資有価証券の内訳は、次のとおりである。

会 社 名	保有株式数 (額面金額)	保有することとなった理由 及び処分が困難な理由	取得年月日
箕面FMまちそだて株式会社	1株 (100,000円)	当該株式会社の設立に当たり、筆頭株主である箕面市から当財団に出資依頼があったため取得した。当該株式の取得希望者がいないため、現在も保有している。	1995年 (平成7年) 7月10日

②有価証券償却原価明細書は次頁のとおりである。